

ヴェリタス学習会通信67



予定表カレンダー →

令和4年10月の予定

- ・月曜日 10月3・17・24・31日 大安公民館1階研修室または視聴覚室 18:30~21:00
- ・水曜日 10月5・12・19・26日 ヴェリタス事務局 18:30~21:00
- ・木曜日 10月6・13・20・27日 員弁老人福祉センター1階会議室3 18:00~20:30
- ・金曜日 10月7・14・28日 北勢福祉センター2階小会議室 18:30~21:00

藤原文化センターは休止中です。水曜日はヴェリタス事務局で開会しています。

10日(月)はスポーツの日です。施設予約をしませんでした。必要でしたら事務局を開けます。21日(金)は、所用により休会します。土・日の昼間、空いている日があるので、好きな場所を予約することもできます。予約の都合上、早めにお知らせください。

連絡先

ヴェリタス学習会担当まつみやの携帯電話番号：090-7696-0189 (+メッセージも可能)

メールアドレス：npoveritas@gmail.com

LINE ID：m9s0bay (4文字目は数字のゼロです)

Facebookの「松宮 卓」に友達申請していただければMessengerが使えます。メールやLINE登録をしていただいた方には、それを利用して休会連絡を行います。手数削減協力のため、できる限りご登録ください。LINEを利用して、宿題等の画像を送ってくる子もいます。自分でできるところまでやって送ってもらうと、効果的な返信ができます。



Zoomなどの会議ツールを利用しませんか



今後、さらに利用が広がるZoomクラウドミーティングやSkype, Facetime, Google Meetなどを利用して学習しませんか。興味のある方は、ご相談ください。

サケとシャケ

おにぎりは好きですか？ 具材は何が好みですか？



コンビニなどでは、ツナマヨの人気が高いようですが、自分で作るのを含めると、鮭が根強い人気を誇っています。

ところで、鮭のことを「サケ」と言いますか、それとも「シャケ」と言いますか？

NHK 日本語文化研究所の Q&A のページを紹介しておきます。

https://www.nhk.or.jp/bunken/research/kotoba/20211201_3.html



サシセソとシャシシュシエシヨ

先ほどのページをご覧になった方は、サケでもシャケでも、どちらでも良いことが分かったと思います。この疑問は、サ(sa)とシャ sha)が違う発音だと認識できる(分かる)人から出たものです。

ところが、アイヌの言葉では「サシセソ」と「シャシシュシエシヨ」は区別しないのだそうです。「サ」と「シャ」は同じなのです。サケと言ってもシャケと言っても、同じに聞こえるのです。

「そんなバカな」と思うかもしれませんが、英語の **track** 「(陸上競技や競馬場の)トラック」と **truck** 「(乗り物の)トラック」は、私たちには同じ音に聞こえます。しかし、英米人は違う発声をして、違う音として聞き分けているのです。**track** の **a** の部分は「アとエの中間の音」、**truck** の **u** の部分は「日本語のアと **track** の **a** の中間の音」です。意識したことないでしょ？

日本語の母音は「アイウエオ」の5つですが、イギリス英語では20, アメリカ英語では14あると言われています。

子音の数も違います。「ドアをロック(lock)する」の **lock** と「ロック(rock)クライミング」の **rock** は、違うのです。私たちは日本語を話しているとき、鍵をかける「ロック」と岩の「ロック」を区別して発音していません。



相手の言っていることが分かるような基礎知識を

私たち日本人の音声の常識と、英米人の音声の常識、もちろん他の国の人たちが話す言語の音声の常識も、違うわけです。

lock と **rock** の違いが分かるためには、違いがあるということを知っていなければいけません。これは音声や言語の違いだけに留まりません。

同じ日本語を話す私とあなたでも、話して分かり合えるためには、相手の持っている常識や背景、時には相手が歩いてきた人生の道り、そういうものを理解していないと、相手の言っていることが本当には分からないのです。



相手の人生を丸ごと経験できれば、相手から出る言葉も真に理解できるでしょう。しかし、そんなことは不可能です。そのため、学校で習うようなことはできるだけ吸収し、共通の知識を得るべきなのです。また、何でも体験しておく、同じような体験をした人の心情が理解しやすくなります。

「学校の勉強や何かの体験などは、何の役にも立たないからやらない」と決めてしまわずに、機会をもらったら、何でも吸収してやるぞという気持ちを持ってください。ムダと思われることが、いつかきっと役に立ちますから。